

# 『絵のあるまちづくり』 ～壁画が古池公園に誕生!!～

## 目的

まちは、自然、歴史、公共施設などあらゆるものが景観を作り出している。  
しかし、泉大津は地理的な条件で山岳部がないことから木々が少なく、宅地開発など土地利用の変化から昔なつかしの風景がなくなっている。  
また、公共施設のような壁等は、老朽化が激しく暗いイメージや、たくさんの落書きなどが、まちの景観を台無しにしている場合もある。  
そこで、景観市民会議「景観人の集い」とあすとホールは、地域の方々と一緒に老朽化した公共施設のような壁等を活用し、壁画を描くとともに、地域の子ども達にまちの景観を「守る心」、「育てる心」を育む活動を行います。

## 第2弾

開催日 平成23年10月12日(水)から平成23年10月16日(日)  
場所 古池公園内 バックネット裏

壁画は、もっと子供から大人まで親しまれ、愛される公園になるように願いを込めて、野球、サッカー、ジョギングをしている様子、子供たちが元気よく遊んでいる様子が描かれて、また、絵の中心には子供たちが泉大津市の公園でよく見かける虫、花などを描いています。

キャンパスとなる  
古池公園のバックネット裏



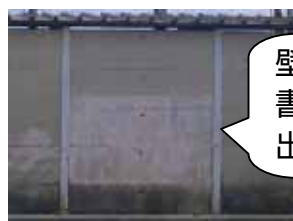
1日目  
下地塗り開始!  
前回より塗る面積が大きいので、たいへん!!



2日目～3日目  
完成に向けて開始!



壁の老朽化や落書き跡が目立ち出している



本番  
デザインを担当されました  
西田先生よりコンセプトの説明



子供たちの  
作業風景



ペンキは日本  
ペイントからの  
寄贈



子供たちの  
描いた絵



完成

